

2-1 ネットいじめ

無料通話アプリなどでの悪口や仲間外れ

読むだけで書き込まずにいたら

一方的にグループから外されてしまった



複数の友人とリアルタイムで会話を楽しめる**グループトーク機能**。Cさんは、ほとんど書き込みをせずに、友人たちの会話を楽しんでいました。

友人たちは、Cさんがあまり書き込まないことに腹を立て、Cさんの悪口を書き込むようになり、最後はCさんをグループから外してしまいました。

解説

グループトーク機能だけでも、トラブルのパターンはさまざま

全国的な課題として、**無料通話アプリのグループトーク機能を使いたいじめ**があります。特定の子に対し、その子の発言だけ無視する、その子にとって不快な写真や動画をグループで共有する、その子以外とグループを作り悪口を言う、その子をグループから突然外すなどがあり、何気ない出来事からいじめに発展することも少なくありません。メンバーでなければ会話の内容を読むことができないため、**トラブルの発見が遅れがち**。日々の様子や会話から子供の変化に気付くこと、これが早期発見や解決につながります。

小・中学生が常に心掛けたいこと

その1

相手の気持ちになって読み返す、考えて送る

何気なく書いたことで友人を傷付けてしまったり、文字だけのやり取りなので意味を取り違えて誤解を受けてしまったり。送る前に内容を確認しましょう。

その2

すぐに反応がないときは相手の状況を想像する

タイミングが悪いときは誰にでもあります。すぐに既読がつかない、メッセージが来ないなどイライラしないように、グループの仲間と話し合っておきましょう。

その3

大切なことは電話か直接会って話す

急いでいることや大事なことは、相手の顔を見ながら話すのが一番。声の調子が伝わる電話もOK。無料通話アプリだけに頼り過ぎないで。